

uukhaも活躍、2021の夏

東京オリンピックのアーチェリー競技をテレビやインターネットで観戦した人も多いことでしょう。世界のトップ選手たちが集うアーチェリーの大会がテレビ中継されるのは、オリンピックならでは。リアルタイムの表情はもちろん、フォームや使用している道具、セッティングなど、興味深い情報を得ることができたのではないのでしょうか。

今年開催された数々の国際大会で、「uukha（ウーカ）」も大活躍している。「ムササビ」がシンボルマークのEUGENはヨーロッパを中心に多くのアーチャーに愛用されているポウメーカーで、世界で唯一、最先端の「カーボンコンポジット製法」により、フルカーボンコンポジットリムとハンドルを製造している。

リムは、木芯と発泡材に接着剤でカーボンを貼り合わせた一般的なリムとは異なり、芯材を使わず、100%カーボン繊維を一体成型で焼き上げている。このため、品質や性能が安定しており、全体のスムーズさと矢速、そして耐久性にも定評がある。

また、ハンドルもカーボン繊維だけを精密金型の中で焼き上げて作られるため、軽量、高

剛性、高強度に加え、振動吸収性にも優れており、アルミハンドルにはない安定性と安心感をお届けしている。

現在、リムは「第4世代」のハンドルは「第3世代」のモデルが最新モデルで、多くの大会で活躍中。ご注文は、正規代理店のプロセレクトプロジェクトまで。

uukhaのリムとハンドルはすべてフランス製で、「受注生産」のため、製作に約4〜6週間の時間がかかるが、最新性能と仕上がりの美しさには、必ずご満足いただけるだろう。ご希望の方は、お気軽にご相談ください。

● uukha「SX+」フルカーボンコンポジットリム

第4世代「SCurve」形状のリムで、「SX+」を最上位モデルに、「[SX100]」「[SX80]」「[SX50]」の全4モデル。

uukhaのリムは、ハンドル接合部やチップ部分もすべてカーボン繊維を一体成型で作られている。表面のカーボンクロスも印刷ではなく、すべて本物のカーボン繊維だ。第4世代からは、差し込み部分の構造を見直し、一般的なリムではセンター出し用のピン部品がリムを貫通しているのに対し、uukhaは貫通させず（図1）、



【図1】フルカーボンコンポジットリムの新デザインリムボトム。コンポジットだからできる“貫通しないピンボトム”により、差し込み部分の強化と安定が実現（右上）。

【右】フルカーボンコンポジットハンドルの「Xpro2」。全5色。25インチと27インチがある。

リムの厚みを確保し穴部分のストレスを軽減することで、これまで以上に耐久性と安定性を向上させている。

● uukha「Xpro2」フルカーボンコンポジットハンドル

カーボンの特性や性能を知り尽くしているuukhaは、ハンドルも「カーボンコンポジット製法」。カーボンコンポジットとは、炭素繊維とプラスチックを高温で焼成・熱処理し、プラスチックを炭素化した複合材のこと。宇宙産業や航空、F1機材などに使われているものだ。単にカーボン素材でハンドルを作る、一般的なCFRPハンドルとは製法も特性も異なる。

最新「Xpro2」のハンドルは、リム同様に、カーボン繊維の量や構成により、第3世代よりも100グラム近く軽い、「1125グラム（25インチ）」という超軽量のなかに、カーボンの性能を内蔵。他のハンドルにはないワンタッチでのセンター出し機構や、7種類のグリップ形状が試せるという特長もある。

◀アルミ合金ボルトと最新のテクノロジーの融合。フルカーボンにより、アルミハンドルにはない剛性と振動減衰性を誇り、発射時も変形することのない差し込みを実現。センター調整は、片側からワンタッチで微調整が可能。固定もそのまま完璧に止まる。



グリップは7種類のなかから、自分に合ったデザインが選べる。

● YouTube 解説が好評！
商品情報だけでなく、シューティングや道具の使い方などを動画で解説した「チャンネル」が好評。ぜひ一度、ご覧ください。



YouTube チャンネル
www.youtube.com/user/no2archer



プロセレクトプロジェクト
www.a-rchery.net

プロセレクトプロジェクトはアーチャー一人ひとりを応援しています！！

● お問い合わせ先

東北エンゼル

022-227-8042

コールドヘッド

www.cold-head.com

プロセレクトプロジェクト

www.a-rchery.net/